

2024年度 お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科（博士前期課程）

ジェンダー社会科学専攻

一般入試・社会人特別入試・外国人留学生入試

専 門 試 験

試 験 日 : 2024年 2月 5日(月)

試 験 時 間 : 9時30分 ~ 11時30分

【注意事項】

1. 問1、問2、問3のうち、2問を選んで解答しなさい。
2. 設問ごとにそれぞれ別の答案用紙に解答を記入すること。
3. 日本語で解答すること。

問1

以下の（1）と（2）の問いに答えなさい。

（1）社会科学において、適切な scientific evidence とはどのようなものか、以下の文章を参考に説明しなさい。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承願います。

出典：Van Tubergen, Frank, 2020, *Introduction to Sociology*, Oxford: Routledge,
p. 76.

（2）社会科学において scientific evidence を扱う場合、研究倫理の観点からどのようなことに注意しなければならないか、研究を取り巻く環境の変化も踏まえて述べなさい。

問2

以下の図は、気候変動に関するシミュレーション結果(図の説明ではモデルと記載)を観測データと比較したものです。以下の(1)と(2)の問いに答えなさい。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から掲載することが
できませんので、ご了承ください。

出典：松原彰子、2008年、『自然地理学(第2版)』慶應義塾大学出版会、51頁。

(1) これらのグラフから何が読み取れるか、説明しなさい。

(2) このような結果をもとにして、どのような気候変動に関する国際的な取り組みが進められようとしているのか、述べなさい。

問3

多くの国や地域で、国家間での紛争や民族・宗教対立に根ざした紛争など、さまざまな紛争が頻発しているが、具体例をひとつ挙げ、以下の（1）と（2）の問いに答えなさい。

（1） 具体例として挙げた紛争が当該地域に与えた影響について、ジェンダー視点を交えながら説明しなさい。

（2） （1）で取り上げた事例の人道支援に携わるアクターをひとつ挙げ、その支援を行う上での長所と短所について論じなさい。